

前日

持ち物の準備を万全にしましょう。

当日、忘れ物があるとペースを乱されるので注意。



■ 受験に欠かせないもの

- 受験票・写真票
 - 黒エンピツ (H、F、HBに限る)
 - 鉛筆のキャップ (会場の机が傾斜していることがある)
 - シャープペンシル (メモや計算のみに使用)
 - 消しゴム
 - 鉛筆削り (電動、大型、ナイフ類は不可)
 - マスク
 - 腕時計 (アナログが○。付加機能つきは使用不可)
 - 上履き・下履きを入れる袋
- ※受験票に上履き持参と記載がある場合のみ

黒エンピツと消しゴムは、余裕をもって複数準備しておきましょう！



■ あると良いもの

- ハンカチ
- ティッシュペーパー
- 防寒具
- ホットカイロ
- 問題集・参考書・単語帳
- チョコレート
- 飲み物
- エチケット袋
- ナプキン・ウェットティッシュ
- メガネ、目薬
- 常備薬
- お守り
- 心の支えになるもの

当日



定規(定規機能を備えた鉛筆含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙は使用不可。携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末などはアラームを切って、マナーモードにし電源をオフ。不正行為と疑われないようにしましょう。

英文字や地図等がプリントされている服は着ていかにないように。脱がされます。服装は脱げる格好をしましょう。寒さは着て調整できますが、暑さは調整できません。

会場に着いたらまず、トイレの位置を確認しましょう。
食事は定刻でしかできないので、お昼休憩でしっかり食べるように！

試験当日は切り替えが大事。1つの教科が終わったらすぐ次に教科へ切り替えよう。自己採点できるように問題用紙に自分が何を解答したかメモを忘れずに。2日間受ける人は、自己採点のタイミングに注意！！

試験中は必要であれば試験監督を使うように。隣の人の物音やシャーペン音、貧乏ゆすりなどが気になるようであれば、試験管に報告しよう。



共通テスト後の自己採点

当日・翌日

1日目で終わってしまう人は、当日の夜に自己採点をしてよいですが、2日目まである人は、すべてが終わってから自己採点することをお勧めします。

■ 模範解答の掲載

- 大学入試センターのHP = 試験当日の20:30ごろから掲出されます
- 翌日の新聞の朝刊

○ 出来不出来に一喜一憂しすぎない

共通テストは国公立の1次試験だけでなく、私大入試でも鍵になります。よい点数が取れて喜びすぎて自己過信すると、肝心の二次試験や私大一般入試で失敗する原因になります。また、点数が取れなかったからといって落ち込みすぎてもいけません。一般入試でまだまだ挽回のチャンスがありますから、共通テストでできなかったところを復習して、一般入試に臨みましょう。

○ すべての試験が終わるまで答え合わせをしない

自分が受験する科目すべてが終わるまで、絶対に答え合わせをしないようにしてください。特に2日目も受験する生徒は、1日目終了時点で答え合わせをしないよう注意して下さい。答え合わせをしたところで終わってしまった試験の点数は変わりません。それよりも、これから受ける科目の勉強をした方が必ず良い結果に繋がります！

○ 試験会場に友達がいることを想定する

共通テストの会場は、学校ごとに振り分けられます。そのため、当然友達が試験会場にいます。休み時間の過ごし方には注意です。友達同士でお話するのはなく、次の試験に向けた勉強をしましょう！！

○ 本命合格のために

共通テストは、出題範囲に偏りがありません。あらゆる角度から出題されますので、自分の弱点を発見することができます。本命の試験までに弱点を克服して、合格を確実なものにしましょう。